

第4回パラグライディングアキュラシーアジア選手権要綱

*日程：2020年5月30～6月7日

*場所：Taldykorgan,カザフスタン(アルマトイの北東約220km)

*参加人数：130名

国別枠：最大15名。ただしチームメンバーは7人(同一性別は最大5人まで)

2020年2月1日付WPRS国別ランキングによってベースメンバーとして2+2からスタートして130人になるまで選抜される。

*参加資格：NAC(日本ではJAA)の参加承諾を得ていること。JAAが発行した大会期間中有効なFAIスポーティングライセンスを取得していること。JHFPGパイロット証以上を取得していること(IPPIカードのパラプロ4以上を持っていること)。2020年2月1日のWPRSアジアランキングで450位内に入っていること。

*エントリー費：選手300ユーロ(約3.7万円)、スタッフ250ユーロ(約3万円)。

*エントリー費に含まれるもの：テイクオフへの上げ下げ。ランチパック。Tシャツなど。

*予備エントリー(ウェブ上)締め切り：2020年2月10日

*エントリー費の締め切り：2020年2月29日

*使用装備：グライダーはEN認証を取得していること。ハーネスはLTF09認証を取得していること。ヘルメットはEN966(HPG), EN1077-A and -B(Snow Sports), ASTM 2040(Snow Sports) or Snell RS-98, 認証を取得していること。レスキュー。VHF2m無線機(安全周波数146.675MHZが送受信できること)。

*保険：第三者賠償、20,000ユーロ(約250万円)以上。

本人疾病傷害(救済者費用含む)も必要(金額は不明)。となっていますが、第三者賠償で1億円、疾病傷害で2000万円程度は掛けておいた方が良いでしょう。

スケジュール：

レジストレーション：5月30日(土)10:00～12:00

公式練習：5月30日(土)13:00～17:00

開会式：5月30日(土)17:00～

チームリーダーブリーフィング：5月31日(日)8:15～8:45

安全セミナー(受講必須)：5月31日(日)9:00～10:00

競技：5月31日(日)～6月7日(日)9:00～18:00(5月31日、6月7日除く)

閉会式：6月7日(日)16:00～

大会のオフィシャルホームページは：未定(1月1日にオープン予定)

参考：航空券はアエロフロートで今現在、約8万円です。宿泊施設は今年の実績では素泊まりホテルで1泊2000円くらいでした。なおJHFからの補助(チームメンバーに対する)に関しては、予算折衝がまだ行われていなので現時点では未定です。

参加希望者は、1月20日(月)までにPG競技委員会(pgc@jhf.hangpara.or.jp)へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名、氏名(アルファベット(パスポートに記載されているもの))、年齢、連絡先携帯番号、メールアドレス、FAIスポーティングライセンス番号、CIVL番号。なお選手選抜は2019年末の2019年度アキュラシー日本チーム選考ランキングで行います。また、大会公式HPから予備エントリーを各個人でしておく必要があります。